

# 八幡まるごと館だより

<発行>八幡まるごと館(3月1日 5号)

八幡市男山松里 12-20 TEL・Fax 983-3664

## 少しずつ春めいて来ました

お元気でお過ごしのことと存じます。まだ桜の開花とはいきませんが、少しずつ、春めいてきました。気持ちが軽やかになります。まるごと館では、おかげさまで講座を開いたり、まるごと市や餅つき会を取り組んだり、歩を進めることができました。

さて、今回は**館の利用と館**について書きます。

**一日中貸し切って、鍋を楽しむ。**(食器類はそろっていますし、流しもあります。お湯も沸かせます)。お昼を持ち寄ってじっくり話す。なかなかいいものです。後片付けをちゃんとやっていただけたら、大丈夫です。**作品の展示会を開く**こともできますよ。

**会議で使う。何かの教室で使う。**午前中、午後分けて使うことも可能です。25人くらいは座ることが出来ます。基本的には、火曜日以外は開いていますし、時間は午前9時から午後5時までですが、少し柔軟ですので、ご相談ください。

尚、使用料は1日700円、午前300円、午後400円です。冷暖房を使用される時は、1時間につき100円です。上記のような利用の時は、まるごと館の表の看板を「**使用中**」にしていますので、関係者以外の方は、まるごと館に入らないでくださいね。まるごと館に用事のある方はインターホン



堀節子さん作

で連絡してください。お願い致します。

そして、**散歩の途中寄る。前を通ったからのぞく。話したいから行く。友達と話すのに使う。**大歓迎です。ひととひとが集まれば、きっと何かがあります。知恵や技術の伝達だけではなく、つながれば、ひとの中で自分を発揮できます。自信もつきます。興味が広がります。何歳になっても、もっと知りたい、学びたいって言う気持ちがあるはず。今まで知らなかった新しい自分が発見できるかもしれません。嬉しいですね。そんなことが、たまたま知り合ったひとどうしの中で経験できたら、素敵だと思いませんか。そんな、こんなを、まるごと館が担ってくれたら、なんて思いがうかんで来ます。夢の話ではないようにおもいますが、どうでしょうか。また、**あじさい**(グループ名、月1回第4金)、**男山再生研究会**(ほぼ2カ月に1回)はまるごと館を活動場所としています。興味のある方は、どうぞ、のぞいてください。

さらに、まるごと館の**大きな行事**として、3月28日(日)には**フリーマーケット**、5月16日(日)には**春のまるごと市**、6月6日(日)の**1周年記念行事**、10月24日(日)の**秋のまるごと市**があります。他に、年に数回の講座を開催しています。それらは、まるごと館に参加されてる方々で企画・準備・当日・片づけなどを行なっています。わいわい言いながら、会議もし、忙しいけれど楽しんで取り組んでいます。まるごと館を、ゆったりと安心して集える場所にしたい。そういうことだと思います。でも、館の運営費用が必要なので、年2回のまるごと市をもっとたくさんの方に来ていただき、楽しんで頑張ろうって考えています。そして、日頃より、本当にたくさんの方々からご支援いただいています。感謝しています。



(田中さん作)

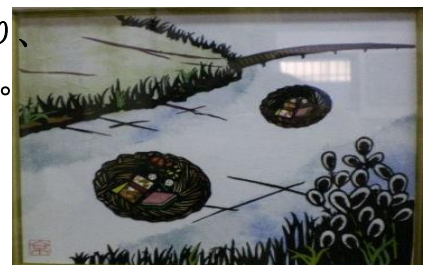
ありがとうございます。今後ともよろしく願い致します。



(堀さん作)

(竹中さん作切り絵)

流し雛





## ♡あなたのページ♡

精華大学4年  
岸野由美恵さん(枚  
方市) 右は卒業制  
作の日本画。縦2m  
の大作です。。



## まるごと館 3・4月行事

### <フラワーアレンジメント> 申し込み締め切りました

3月4日(木)10時~12時 好評につき、第2回目です。費用は1000円。持ち物はハサミ、器(中にオアシスをいれます)、カッターナイフ、新聞紙、持ち帰り用大きめの袋。

### <弾き語り>

**あじさい。** 3月19日(金)11時30分~14時30分(今回は第3金です)参加費800円(食費込み) **伊佐昭代さん**。3月10日までに申し込んでください。



### <八幡まるごとフリーマーケット> 雨天決行

3月28日(日)10時~15時 衣替え、新学期の時です。文房具・野菜・竹細工・リサイクル品・手作り品・小物・コーヒー・肉まん・花等あります。是非お越しください。

### <第1回布ぞうり講習会>

4月12日(月)10時~12時 持ち物 洗濯ばさみ、ハサミ、布(Tシャツ, 手持ちの布、ゆかたなど)を幅8cmぐらいで長さは最低1メートル20cmぐらいの長方形に切っておく 参加費300円  
4月5日までに申し込んでください。

### <報告とお知らせ>

\*2月25日に味噌作りをしました。使い捨て時代を考える会より、田頭さんと樋田さんと安井さん(あじさいで一緒です)に来ていただきました。参加者13人でした。若い方が多かったです。早々に講座の計画自体が無謀であること、考えが浅かったことに気付かせていただきました。樋田さんの「なんで味噌をつくるのか」という問いかけやカビの話等に納得したり、考えさせられたり



して、この頃経験してないような新鮮な気分になりました。酒屋さんに行って、ビール瓶を12本も手に入れて、ラベル取りして熱湯消毒したり、重石のため小石を拾いに行ったりしたのも関係あるかもしれませんが。味噌を自分でつくろうと思ったのは、一体なぜでしょうか?たくさ



ん答えが出て来そうですが、樋田さんのお話の中の“自分が、自分が”ではない人とのつながり」というのが頭に残ってます。個人的な感想ですが、食塩水の威力には感服しましたし、みそ作りしながら、自分のことや周りの人との関係を自自然と考えていたし、みそから、世界をのぞくことが可能って思いました。とても素敵な時間を提供していただいた樋田さん・田頭さん・安井さんに感謝いたします。ありがとうございました。昼食を共にし、話した時間もとても楽しかったです。

\*館内に「譲ります」「ありませんか」の2冊のノートを用意しました。お家で不要になったものなどありませんか。再利用できるものなら・・・。ご当人同士で解決することが条件です。

\*月に1回「何でも相談日」を開こうと考えています。相談員を募集します。(J・U)